

責任者 敏者
 責任者 彰彦
 編集員 2名
 責任者 彰彦
 編集員 2名
 責任者 彰彦
 編集員 2名
 責任者 彰彦
 編集員 2名

SEOS便り

虎ノ門37森ビル

東京メトロ銀座線の虎ノ門駅から徒歩5分、官公庁のビルが立ち並ぶ場所にあるのが虎ノ門37森ビルとなります。今回は当社で常駐警備を請け負っている虎ノ門37森ビルに取材に伺いました。



田中警備士

↓虎ノ門37森ビルとは・・・

このビルは、アークヒルズが出来る前に森ビルの本社として使用されていました。37という数字は、通称ナンバービルと呼ばれる番号を振り当てられた賃貸オフィスビルとなります。建物の建て替えなどによってナンバービルの数は減少していますが、虎ノ門37森ビルは現在も賃貸オフィスビルとして運用されています。基本的には虎ノ門37森ビルに常駐していますが、30ビル、35ビル、36ビルの管理もしています。その他にも2棟のビルの鍵の貸し出しを行っています。

↓業務内容・・・

出社したらずまず交代要員と朝礼を行い、前日に起こったことの引継ぎをします。その後は巡回やモニター監視、清掃の方や業者の方への鍵の貸し出し業務を行っています。このビルには駐車場も併設されており、監視と料金の精算も行っています。

↓大変なことは・・・

緊急時のトラブル対応は、1人で状況を判断し、初期対応をしなければならぬ



受付業務を行う
田中警備士

ので大変ですが、任せて頂いているという責任感があるので、やりがいがあります。常駐している37ビルはオフィスビルですが、他にも飲食店などがテナントとして入っているビルもありますので、実際に発報等があり、日頃から何かあった際は迅速に避難誘導ができるよう備えています。

見米警備士

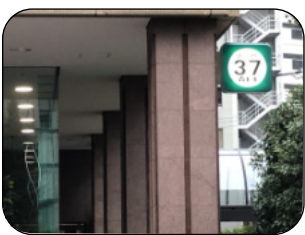
↓現場の雰囲気について・・・

森ビルの方やこのビルで働く設備・清掃の方が良くしてくださり、良い関係が築けています。何かあった時、情報を常に共有できるようにコミュニケーションも自分からしっかり取っています。不満は今のところなく、とても良い雰囲気です。

↓気を付けていることは・・・

イレギュラーなことが起こればすぐに対応できるように日頃から準備しています。ここでは少人数で勤務しているので、一時的な判断は自分で行わなければなりません。自分で判断が行えるよう日々勉強をしています。ミスをして怒られることはありますが、同じミスは犯さないよう気を付けています。

緊張した雰囲気の中、田中警備士が虎ノ門37森ビルについて詳しく教えてくださいました。取材の最中も受付には頻繁に出入りがあり、丁寧に対応している姿が印象的でした。見米警備士は、とても良い環境で働いていると明るく教えてくださいました。お忙しい中、おふたりともご対応ありがとうございました。今後も体調には気を付けて勤務に励んでいただきたいと思います。



見米警備士と
仮眠室の様子

自衛消防大会

今年も各地で消防署主催の自衛消防大会が行われ、当社の各現場からも参加いたしました。出場された皆さん、お疲れ様でした。

ジーエムシーでは本郷消防署主催の大会に参加し、今年4月に入社した新卒の榎本さんも出場いたしました。初めての参加ながらも練習の成果がでておりました。来年も頑張っていたきたいと思えます。



ジーエムシー
自衛消防隊の様子

全日本ガードシステムの荻窪タウンセブン警備隊は、荻窪消防署主催の審査会に出場いたしました。今年は昨年と違い、実際に勤務している開店前の荻窪タウンセブンで審査会が行われました。例年と違う会場で開催されることによって、いつもと違う緊張感と雰囲気味わう事が出来ました。尚、11月13日に杉並公会堂にて表彰が行われる予定となっております。



実際に屋内で審査を行った荻窪タウンセブン自衛消防隊の様子

フオロー教育&防災体験

今年度新卒で入社された方のフオロー教育を行いました。入社から半年が経過し、業務に関する事や悩み事などを聞き取り、それに対するアドバイスと、今後の業務への取り組み方などを教育いたしました。

その後は、中途入社された方達と池袋にある防災館に赴きました。防災館では模擬災害等を体験することができ、こうした体験ツアーは無料で参加できるため、非常時の際の行動を学ぶために、ぜひ参加してみたいかがでしょうか。台風や地震などの天災が続いておりますので、日頃から備えておきましょう。



特別表彰を行いました

㈱ジーエムシー、㈱全日本ガードシステムでは、従業員の皆様の日頃の勤務や功績を称え表彰を行う事があります。今回9月に起こった出来事によって、ジーエムシー富士営業所、清掃員の林勝義さんが社内表彰されました。

内容としては、林さんが富士サファリパーク駐車場の清掃中、清掃作業に興味を持ったお子様が近寄ってきた際の対応が非常に優しく、それに感動した保護者の方から、後日、富士サファリパークに写真付きのメールを頂いた件となります。この件は富士サファリパークの園長にも称賛され、今回の特別表彰に至りました。残念ながら写真を載せることはできませんが、非常に微笑ましい写真が本社にて掲示されました。従業員の皆様には今回のことを模範に、常に誰かに見られていたという意識を改めて持つて頂きたいと思えます。表彰された林さん、おめでとうございます。今後の活躍も期待しております。

